

旭岡



令和7年度 旭岡中学校 学校だより NO.11

函館市西旭岡町3丁目5番地
TEL 50-3609 FAX 50-4412



【重点目標】『 自ら考え、判断し、表現できる生徒の育成 』

HP <https://member-asahioka-jh.edumap.jp>

令和8年&3学期が始まりました

～本年もよろしく願いいたします～

校長 中田 和子



新しい年を迎え、保護者・地域の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。本年の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。



令和8年は干支でいうと「午年(うまどし)」にあたり、情熱に満ちた飛躍のチャンスが多い年とされています。(諸説あり)。特に今年は太陽や明るさ、生命のエネルギーを表す「丙午(ひのえうま)」で、新しいことへの挑戦が良い結果に繋がりますとも言われています。いずれにしても、明るい出来事の多い一年となるよう願っています。

♪時には「おはようございます」「こんにちは」等の挨拶を心がけており、生徒から笑顔で明るい返事が返ってくると嬉しい気持ちになります。反対に無反応だと、「何かあったのかな?」「体調が良くないのかな?」と気になります。中には挨拶が苦手、恥ずかしいという人がいるかも知れませんが、実は、本来挨拶には「あなたをちゃんと認識していますよ」という相手の存在を尊重する**存在承認**と、「あなたに危害を加える意図はありません」という**安全表明**の意味があります。ですから、挨拶をしないのは互いの存在を無視することになり、不安・悲しみ・怒りという負の感情を生み出す原因にもなり得るのです。

たかが挨拶という勿れ。社会人になれば、信頼関係や円滑なコミュニケーションなど職場における挨拶の意義がより一層大きくなります。何より自分の第一印象に関わってきます。将来のためにも、挨拶の4大ポイント～①**明確な声ではっきりと**②**相手の目を見て**③**親しみやすい笑顔で**④**適切な声量と内容で**～を生徒たちに伝えていきたいと思っております。忙しくてすれ違いの日もあるかと思いますが、ご家庭でもぜひ顔を合わせて挨拶する機会をたくさん作っていただければと願っています。



自分から挨拶できる旭中生に

始業式の後、生徒指導部担当教諭から3学期の生活に向けた話をする中で、「挨拶」についてふれる場面がありました。実は、(マナーが悪いわけではないのですが)小学生に比べると中学生の挨拶は声が小さく聞こえにくい、という話題が12月の校外生活委員会でも出ていました。そのことを受けて、2学期末に「朝の挨拶運動や授業時の挨拶でしっかり声を出そう」と生徒たちに呼びかけたところ、意識して声を出す様子が見られました。地域の方から「挨拶がいいですね。」と言っていただくこともありますが、まだまだ改善の余地がありそうです。

■ 挨拶に関する調査では……

| 😊 | よくしている | ある程度している | ほとんどしていない | 挨拶をしている(計) % |
|-----|--------|----------|-----------|--------------|
| 20代 | 29.5 | 28.6 | 18.2 | 58.1 |
| 40代 | 26.8 | 42.7 | 10.5 | 69.5 |
| 60代 | 40.5 | 44.1 | 3.2 | 84.6 |

※マーケティング・リサーチ会社 クロス・マーケティング実施(2024)

この調査結果によると、若い年代ほど挨拶をする割合が低くなっています。その理由として、インターネットやSNSの普及により、対面での挨拶の機会が減っていることが考えられます。文字だけのやりとりが増えたことで、いつどのように声に出して挨拶をするのが適切なのか迷ってしまうのです。また、育ってきた環境の影響も少なからずあり、挨拶をしないことが許されたり肯定されたりする環境で育った子どもには、その習慣が身に付かない傾向が見られます。私も登下校時や校内ですれ違

それぞれの進路実現に向けて

3年生は、いよいよ受験シーズンを迎えました。不安や焦りに負けず平常心を保つことが大事になりますが、口で言うほど簡単ではありません。落ち着いて学習に取り組めるよう、体調を崩さないよう、それぞれのご家庭のやり方でお子さんのサポートをお願いします。不明なことなどは遠慮せず中学校と確認してください。悔いのないチャレンジができるように、私たちもしっかりと支えてまいります。



3学期は、これまでの活動のまとめをしながら、新たな年度に向けて準備を進めていく時期となります。短い学期ではありますが、引き続き生徒の健康・安全に留意するとともに、一人一人の良さを伸ばす教育活動の充実を図っていきたく考えています。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3学期始業式

1月15日(木)、3学期の始業式を行いました。2学期にはインフルエンザによる学年閉鎖もありましたが、始業式当日は、生徒たちが元気に登校する姿を見ることができ、たいへん安心しました。

始業式では、1年生代表櫻井花梨さん、2年生代表佐藤亨祐さん、3年生代表足立渚央さんが作文発表を行い、冬休み中に努力したことや3学期の抱負、受験や進級、卒業に向けた決意などを、前向きな気持ちで発表してくれました。

それぞれが目標をしっかりと意識し、3学期が充実した学期となるよう、教職員一同、子どもたちを支えていきたいと思ひます。



1年生ノーマリー教室

2学期の終盤にあたる12月。3日間にわたり、1年生を対象とした「ノーマリー教室」を実施しました。12月5日(金)には介護ロボット等の体験、12日(金)には手話学習、18日(木)には高齢者疑似体験を行いました。

生徒たちは、普段なかなか体験することのできない取組に興味をもち、意欲的に活動する姿が見られました。これらの学習を通して、多くの気づきや学びを得ることができたことと思ひます。

今回学んださまざまなことを、今後の学校生活や日常生活の中で生かしてくれることを期待しています。



介護ロボット体験



手話学習

高齢者疑似体験

全道リコーダーコンテスト

雪深い1月10日(土)、江別市で行われた全道リコーダーコンテストにおいて、本校リコーダー部が合奏部門に出場し、見事全国大会への出場を決めました。

昨年度に続いての金賞受賞・全国大会出場という快挙に加え、今年は会長賞を同時に受賞するという、さらに輝かしい成果を収めました。

演奏曲『飛鳥の里へ』に込められた情景を、部員一人ひとりが心をつなげて表現できたことが、この素晴らしい結果につながったものと思ひます。

次なる舞台は、3月に東京都で開催される全国大会です。目標は、全国金賞の獲得。昨年の自分たちを超え、さらなる高みを目指して挑戦を続けるリコーダー部への温かいご支援とご声援を、今後ともよろしくお願ひいたします。



行事予定

- 2/ 3(火) SC来校
- / 4(水) ALT来校 職員会議
- /10(火) 公立高校推薦入試日
- /11(水) 建国記念の日
- /12(木) 道南中学校対抗バドミントン大会
- /13(金) 高等支援学校合格発表
- /16(月) 1・2年テスト前部活動休止(~18日)
- /17(火) SC来校
- /18(水) ALT来校 職員会議
- /19(木) 1・2年定期テスト
- 一斉専門委員会(3年生最終)
- /20(金) 私立高校一般合格発表
- /23(月) 天皇誕生日
- 道南中学校対抗バドミントン大会

※ 受験に関する詳細な情報につきましては、各高等学校の募集要項等をご確認のうえ、必ず各自でご確認ください。

保護者アンケートにて、「teturuの連絡が学校側で確認されているか分かるように、既読等の表示があると安心できる」というご意見をいただきました。残念ながら、現在のteturuには既読機能や個別に確認状況をお知らせする機能が設定されておりません。学校では複数の教職員が随時確認しておりますので、どうぞご安心ください。